

*** 美しい心とたくましい実践力のある子ども ***

歓迎ナイス! 2022

勇気を出して一歩前へ
やさしく美しく
明るく元気いっぱい
前向きに努力

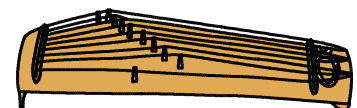
大館市立釈迦内小学校
令和5年1月25日(水) No.30

「口ずさめる」和楽器の音色! ～ほくしか鹿鳴ホール事業「邦楽アウトリーチ」～

20日、6年生を対象に「口ずさめる和楽器の音色」と題して、邦楽アウトリーチを実施しました。邦楽アウトリーチとは、音楽の出前で、観客がホールに出かけるのではなく、演奏者が観客のもとに来てくれるというものです。今回は、箏、三味線、尺八の演奏家の方が、東京からわざわざ本校に来てくださいました。黙って演奏を聴くのではなく、それぞれの和楽器の音色が何と聞こえたのかを口ずさんだり、演奏者の方々と掛け合いをしたりしながら楽しい時間を過ごしました。もちろん、それぞれの楽器の特徴や演奏方法を教えていただくなど、みんな興味津々で演奏を聴いていました。お正月やお祭り以外は、和楽器の演奏や音色を聴く機会が少なくなりましたが、日本の伝統文化に触れる貴重な機会となりました。



素晴らしい音色を聴かせてくださいました演奏家の方々、事業を提供してくださいましたほくしか鹿鳴ホールの方々、主催者である一般財団法人地域創造の方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。



校庭の桜を守るンジャー! ～第2弾「桜の剪定講習会」～

校庭の桜の木の樹勢を復活させるための剪定講習会を先月の24日に開催し、お忙しい中、PTAや地域の方々10名が参加してくださいました。最初に、樹木医の黒坂さんが、桜の木のテングス病に罹っている枝を高所作業車に乗って伐採。次に枝を切り落とすノウハウを伝授していただき、参加者の方々が実際にノコギリで枝を切る練習をしました。今後は、樹木医さんに教わった方法で、病気の枝を切り落とし、施肥などして綺麗な桜の花を見ることができるよう作業を進めていきたいと思っております。お忙しいところ参加してくださいましたみなさん、高所作業車を提供してくださいました成典電気さん、



ありがとうございました。



スキー授業は楽しいね！

～スキー授業開始～



各学年で体育のスキー授業が始まりました。スキーは、子どもの運動神経が良くなると言われていますので、その理由を紹介します。

①スキーは、重心を感じることができる

運動が得意な子は、重力に対してきちんと自分の身体を支えることができます。スキーは、滑走中の不安定な重心を良い位置に保って左右に重心を移動させるので、自分の重心をコントロールする力が身に付きます。

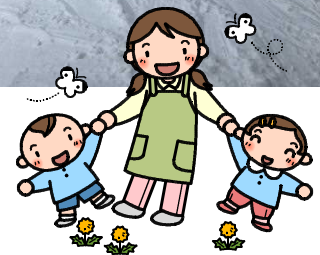
②スキーは、自然の力を利用する

他のスポーツと違い、スキーは、自分から力を発揮しなくても運動が始まる珍しいスポーツです。そのため、体格差や体力に関係なく取り組むことができ、成功体験を積むことができます。

③自然の中で運動神経が鍛えられる

スキーは、一面が銀世界の非日常な環境で行うスポーツです。日常と違った環境にいると人間の脳は活発に働き、運動神経が向上すると言われています。

2月上旬までのわずかな期間ですが、楽しくケガなくスキーを楽しんでくれたら幸いです。



たくさん絵本があってビックリ！

～釈迦内保育園「学校図書館体験」～

18日、釈迦内保育園の年長さんが「学校図書館体験」に来てくれました。

これは、本校学区で実施している「幼保小架け橋プログラム」の交流行事のひとつです。



まずは、たくさんある本の中から自分が読みたい本を選び、次に貸し出しカードに記入する代わりに、図書委員のお兄さんお姉さんからタブレットで借りた本と一緒に写真を撮影してもらいました。撮影した写真は、本を返却しに来たときに記念にプレゼントする予定です。



小学校に入学したら、たくさん本を読んでくださいね。

おめでとうございます

○全日本アンサンブルコンテスト第45回秋田県大会

☆銀賞 釈迦内小学校 金管6重奏☆